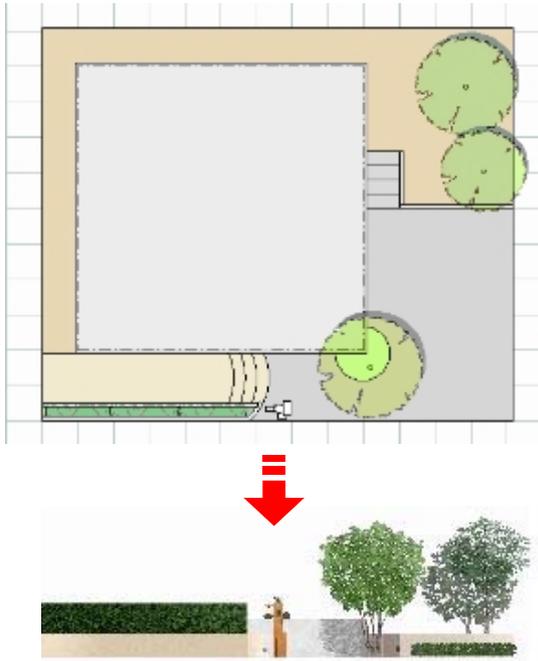


立面図を作成・モノクロで立面図を作成

立面図を作成しましょう。



立面図を作成する方法

作成した図面を使って立面図を作成します。



レイヤは「カメラ」

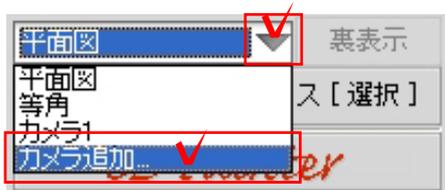
① カメラを配置

カメラを配置します。



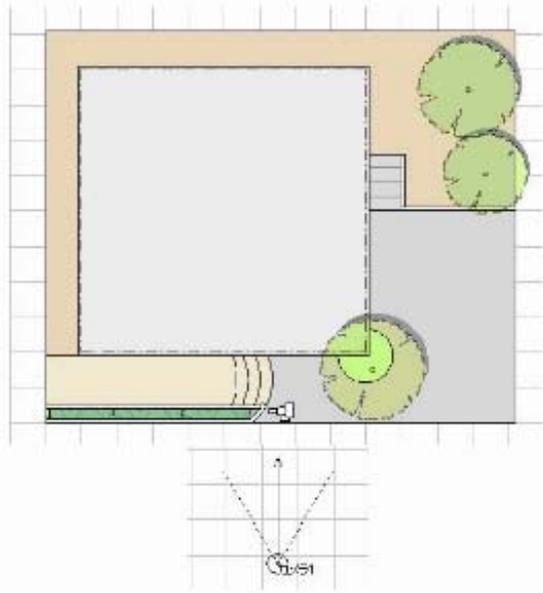
①-1：レイヤーボタンの「カメラ」をクリックすると自動的に「カメラ1」が配置されます。

💡【すでに「カメラ1」を使用している場合は・・・】



カメラを追加します。

画面右、「カメラ1」の右にある  をクリックし、「カメラ追加」をクリックすると「カメラ2」が画面上に配置されます。



② カメラを移動

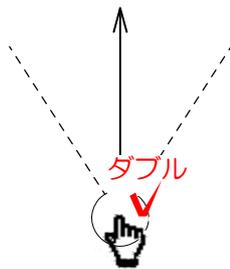
カメラを移動し、立面図用に設定します。

②-1：カメラを立面図を撮りたい方向に移動します。



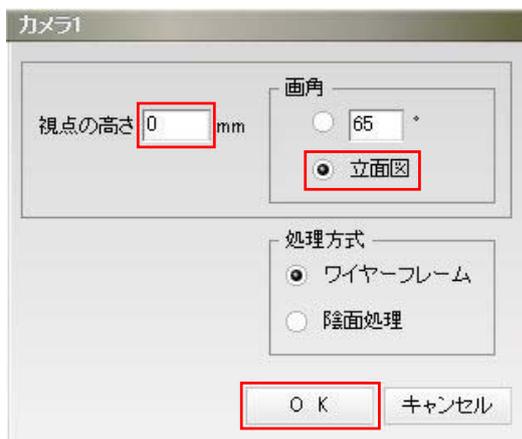
カメラの移動

カメラにカーソル(矢印)を合わせると、カーソル(矢印)が指のマークに変わり、ドラッグでカメラを移動できます。

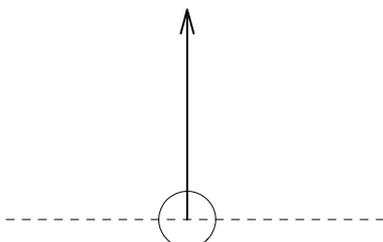


②-2：「カメラ」をダブルクリックします。

カーソル(矢印)が指のマークになったらダブルクリックしてください。



②-3：カメラ設定で『視点の高さ』→0にし、『画角』→立面図にチェックを入れ、『OK』をクリックします。

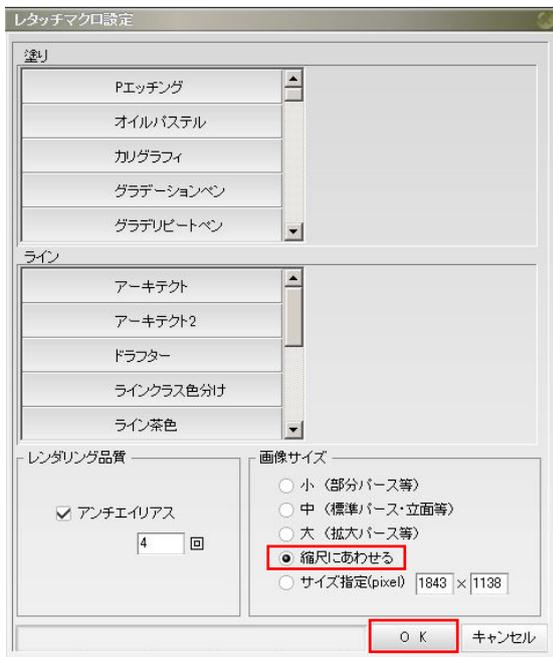


②-4：カメラが左図のような表示になります

eE-Painter ✓



図面上へ配置 ✓



③ eE-painterを起動

③-1：画面右の「eE-Painter」をクリックします。

～eE-painterが起動します～

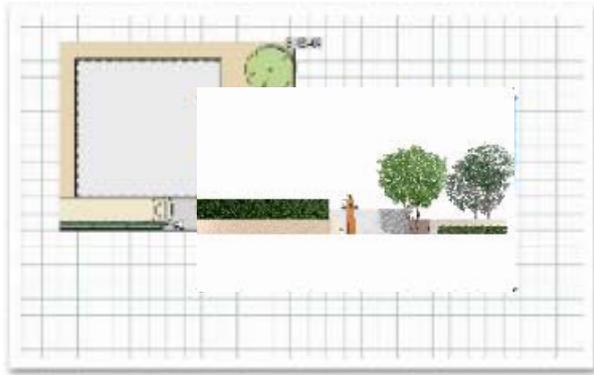
③-2：eE-painterが起動しました。明るさ設定や、テクスチャー貼り、レタッチ作業など、仕上げ作業をします。

③-3：画面右の「図面上へ配置」をクリックします。

③-4：レタッチマクロ設定画面が出ます。「OK」を選択します。



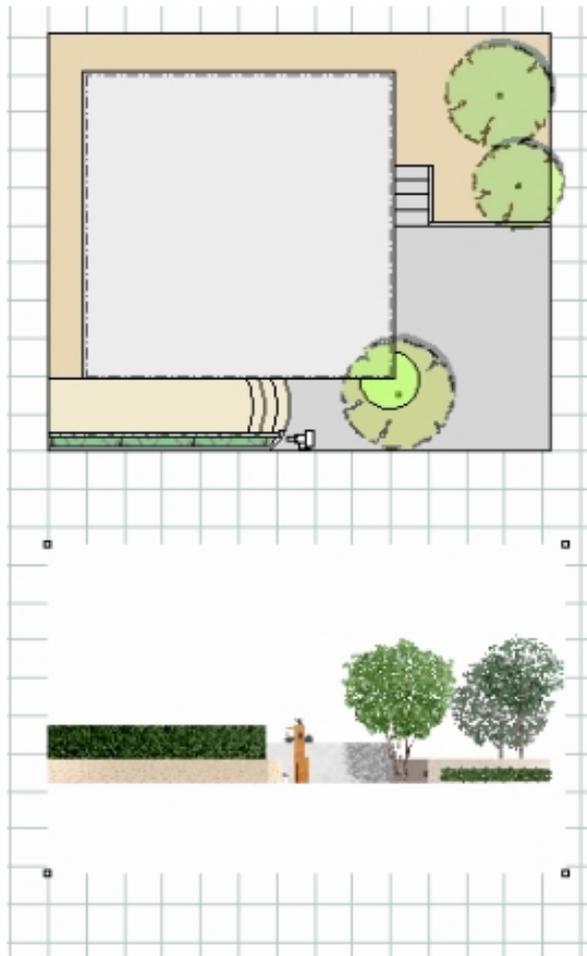
画像サイズが「縮尺にあわせる」にチェックが入っている事を確認してください。



③-5：立面画像がeE-CADの用紙に配置されます。



画像はレイアウトが合っていません。



③-6：画像を移動させ、平面図と合わせます。



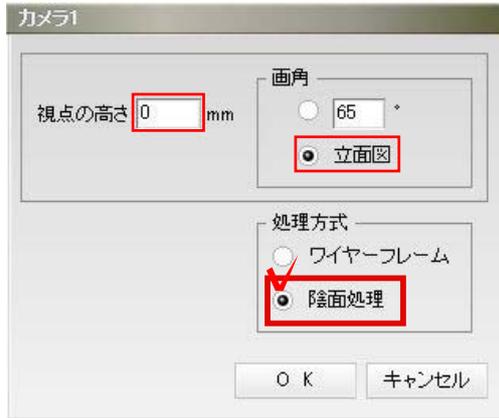
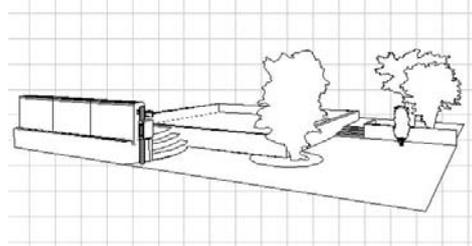
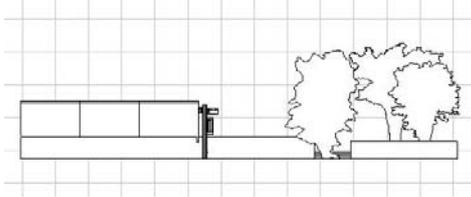
画像の移動

画像の上へカーソルを移動すると
 ▷ のマークに変わります。
 その状態でドラッグすると画像が
 移動できます。

また、Shiftキー+矢印キーで
 少しずつ移動させることができます。
 (ナッジ操作)

【モノクロでの立面作成】

モノクロの立面図やパースを作成することができます。



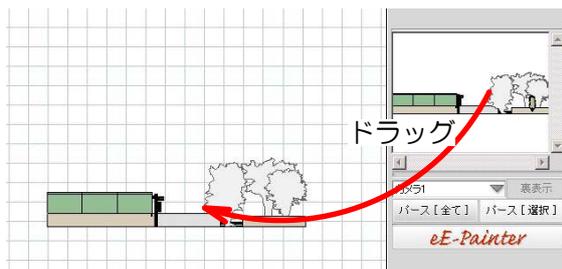
① 立面図を作成

「立面図を作成」の②-2までの作成方法は同じです。

①-1：カメラ設定で『視点の高さ』→0にし、『画角』→立面図・『処理方式』→陰面処理にチェックを入れ、『OK』をクリックします。

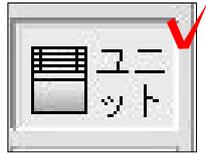


①-2：画面右のパース(全て)をクリックします。小さい画面に画像が映し出されます。

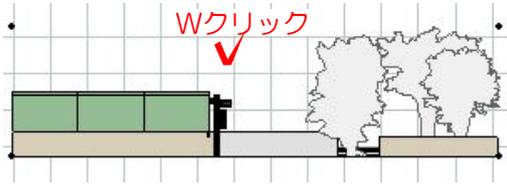


①-3：作図画面へドラッグします。

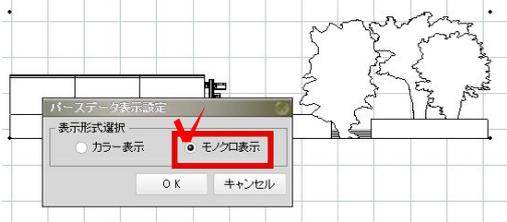
 画像はユニットレイヤーに配置されます



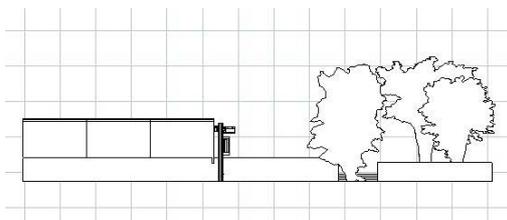
①-4：レイヤーボタンのユニットをクリックします。



①-5：画像をWクリックします。

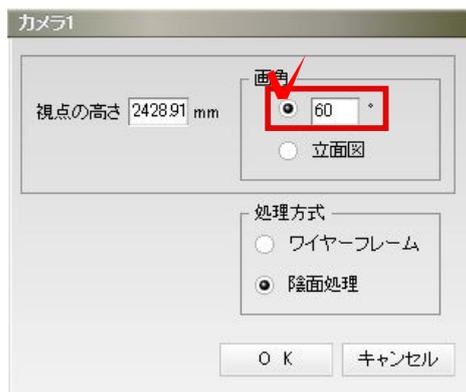


①-6：パースデータ表示設定の画面が出てきます。『モノクロ表示』にチェックを入れ、『OK』ボタンをクリックします。



①-7：モノクロの立面図が作成されました。

 ユニットレイヤーでしか動かさせません。



 パースを撮ることも出来ます
カメラ設定の際に『画角』の角度指定にチェックを入れOKをクリックしますとパースの画像を撮ることが出来ます。

